

セルフチェック装置 MEOCHECK を公開しました

5月28日・29日、宮城県のイオンモール新利府で行われた「思いやり愛(eye)！目の健康イベント」において、株式会社 QDレーザ（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：菅原 充）は、レーザ網膜投影技術を使った目の健康セルフチェック機器である「MEOCHECK（メオチェック）」を公開しました。MEOCHECK は誰でも、短時間で、目の健康をセルフチェックできる小型の装置です。延べ130名の方々が MEOCHECK を使った目の健康チェックを体験してくださいました。ありがとうございました。

【MEOCHECK のご体験】

28日土曜日は76名、29日日曜日には54名の方に MEOCHECK による目の健康チェックをご体験いただくことができました。ありがとうございました(写真1)。

会場は宮城県宮城郡利府町に新しくオープンした大型施設で、イオンモールとしては全国3番目の規模を誇ります(写真2)。小さなお子様から高齢者まで幅広い年齢層の方にご体験頂きました。常時、待合席は空かない状態で、皆様の関心の高さが感じられました。

同時開催の眼科医によるセミナーで、「眼科に継続してかかっている人は3割程度」との報告がありました。その一方で、目の健康チェックでは、「見え方について心配なことがある」とおっしゃる方は多く、また、チェックの結果、見えていない箇所があるとわかって、とても気にされる方も少なくありませんでした。

目の健康をチェックすることで、目の健康に気を配る意識が高まるという効果があることが示されました。

多くの方にお試しいただいて、MEOCHECK をより使いやすくするヒントや、改良すべき点などを知ることができました。11月の発売に向けて、さらに改良を進めてまいります。

【眼疾患早期発見コンソーシアムの先生方によるトークセミナー】

トークセミナーは、このイベントの主催者である眼疾患早期発見コンソーシアムの中澤 徹 先生と岡部 仁 先生によって行われました。(写真3)

中澤先生たちは、「失明に至る原因を、ご存じない人が



写真1 MEOCHECK を使った目の健康チェック

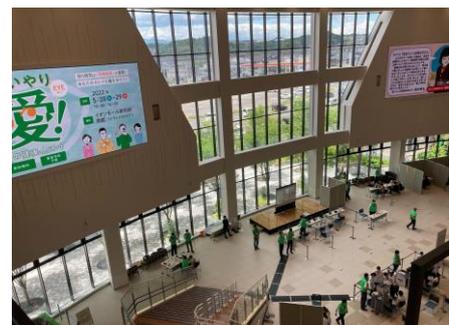


写真2 イベント会場:イオンモール新利府南館1階 ライブスクエア

多いことが、高齢化が進む日本の大きな問題です。早期治療で失明を回避する可能性は格段に高くなりますから、40歳を過ぎたら定期的に眼科を受診しましょう」と話されました。

会場は、立ち見が出るほどの大盛況で、比較的年配の方が多くみられました。緑内障の治療についての質問が出るなど、眼疾患への関心の高さがうかがえました。

【簡易型目の健康セルフチェック装置「MEOCHECK」(図1)】

レーザ網膜投影技術を応用した MEOCHECK は、従来の眼科の医療検査装置と比べて、小型で安価であるだけでなく、使い方も簡単で専門家の立ち合い・操作を必要としません。体重計や体温計のように家庭や事業所において、日常的に見え方をチェックできます。チェックの頻度を上げる事で、自身の見え方やその変化を手軽に把握する事ができます。

(株)QD レーザは現在、「見える」ことが業務上大切なタクシー会社と国内の大学、医療機関と共に、事故防止、雇用維持、失明防止を目指した目のセルフチェックシステムの構築を進めています。これまでに、MEOCHECK を使った所要時間 1 分程度の測定により、高齢化に伴う著しい視感度の低下を見出すとともに、各眼疾患の早期スクリーニング効果の検証を実施しました^{注)}。

注：本研究は、厚生労働省、経済産業省、文部科学省が告示した「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて行っています。

【網膜投影機器の社会実装】

(株)QD レーザは本年度、視覚障害者支援・眼の健康維持・視覚拡張の3つの分野で、新しいレーザ網膜投影機器を製品化します。この度公開する「MEOCHECK」は眼の健康維持分野の製品で、発売開始は本年 11 月を予定しています。

警察庁は平成 29 年に「高齢運転者交通事故防止に対策に関する提言」の中で、取り組むべき今後の方策として、認知症と並んで視野障害による運転リスクについて言及しています。特にバス、トラック、タクシー業界のドライバーの高齢化に伴う、眼の健康チェックの日常化は急務となっており、MEOCHECK の貢献が期待されているといえます。

【ご参考】

下記ウェブサイトもご参照下さい

【思いやり愛(eye)！目の健康イベント(写真4)】

<https://mewomamoru.net/1022/>



写真3 トークセミナー「目の疾患について」



図1 簡易型目の健康セルフチェック装置 MEOCHECK

思いやり愛(eye)！目の健康イベント

目の病気が「早期発見」が重要！
あなたのキレイな瞳を守ろう！

2022年
日時 5/28(土) - 29(日)
10:00 - 16:00

会場 イオンモール新利府南館 [1F ライブスクエア]

参加無料 事前予約不要

5/29(日) 14:00～
「目の疾患について」×トークセッション

講師 中深 徹先生 岡部 仁先生 本間 秋彦氏

医師の相談コーナー
5/28(土) 10:00 - 12:00 / 14:00 - 16:00
5/29(日) 10:00 - 14:00 (予約制)

写真4 「思いやり愛(eye)！目の健康イベント」

このイベントは東北大学未来社会健康デザイン拠点と眼疾患早期発見コンソーシアムとの連携イベントとして、複数の視覚に関わる企業が連携し、実現しました。

【眼疾患早期発見コンソーシアム】 <https://mewomamoru.net/>

眼疾患早期発見コンソーシアムは、眼科についての正しい知識や情報を発信するために東北大学病院、宮城県眼科医会が中心となり、企業、団体、個人が集まって設立されました。眼疾患早期発見コンソーシアムのサイトでは、目の病気の原因は何か、どのような方がかかりやすいのか、また、予防や治療に際して日常生活で注意すべきことは何か、さらに最新の治療方法等について、情報を発信しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 QD レーザ 視覚情報デバイス事業部

メール:retissa@qdlaser.com